

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大分県
本事業の担当部局名 福祉保健部こども未来課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		3.2.2 地域全体で結婚・子育て、子育てと仕事の両立と多様な働き方を応援する気運醸成							
個別事業名		おおいたこどもまんなか応援キャンペーン事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)		5,878,400		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	5,878,400
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		5,878,400							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	203,500	0		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	203,500	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計		
	総事業費	5,674,900	0	0	0		5,878,400		
	対象経費支出予定額	5,674,900	0	0	0		5,878,400		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 大分県では、「大分県長期総合計画 安心・元気・未来創造ビジョン2024」、大分県次世代育成支援行動計画「大分こどもまんなかプラン」を策定し、市町村、経済会等と連携しながら、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでいるところである。 そのような中、令和6年の県内婚姻件数は3,608組で過去最小、年間出生数は5,957人で過去最少となるなど、少子化の進行に歯止めがかからず、結婚支援及び少子化対策について更なる対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 大分県では、現在策定中の「大分こどもまんなかプラン(第5期計画)」において、「子育て満足度日本一の実現」をめざし、9つの基本施策を設定している。本個別事業はその中の以下に位置づけられる。 1 こども・若者の持続的幸福(ウェルビーイング)の実現に向けた社会全体の意識づくり 6 将来の見通しを持つことができ、結婚、妊娠・出産の希望が叶う環境づくり 7 地域ぐるみでこどもを育て育む環境づくり 8 安心してこどもを生み育てながら働ける環境づくり						
個別事業の内容	番号	項目	内容						
	1	結婚・子育てを応援する気運醸成を図る啓発活動の実施	子育て家庭が安心して子育てができる環境の実現には、子育て支援情報を各家庭にきめ細やかに届けることに加え、家庭だけでなく地域や社会全体で子育てを応援する県民意識の醸成が不可欠であることから、幅広い年代に愛されるキャラクターとのコラボレーションにより本県の妊娠・出産・育児までの切れ目ない子育て支援の取り組みを効果的に発信することで、大分県でこどもを産み、育てることに対するイメージの向上と各事業の認知度向上を図ることにより各種子育て支援サービスの利用につなげる。あわせて、幅広い年代に子育て支援情報を届けることで地域や企業を含む社会全体で子育て家庭を応援する機運の醸成を図る。 なお、本事業については、本県のこども・子育て支援事業に対する支援のご理解をいただいた県内に支社を構える企業等からのふるさと納税を活用する企業協賛型のキャンペーンとなっており、本キャンペーンを通して、安心してこどもを生み育てながら働ける環境づくりを推進するものである。						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・SNSでの情報入手が主流となっている昨今において、情報の信頼性についても議論がされているところであり、Web広告にあわせて、子育て情報誌等の紙媒体での情報発信により、正確な情報が子育て世帯に届くよう効果的な情報発信を行う。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「子育て満足度日本一(本県独自指標)」総合順位		位	1 (R8年度)	7 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	3,608 (R6年)	
	婚姻率			3.4 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	県子育てポータルサイト「子育てのタネ」における最大アクセス件数(月別)	件	30,000 (R8年度)	16,517 (R7年度平均) R7.12月時点
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	子育てが地域の人に支えられていると答えた人の割合	%	75 (R8年度)	63.1 (R6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大分県
本事業の担当部局名 福祉保健部こども未来課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		3.2.3 育児休業取得と家事・育児分担の促進					
個別事業名		おおいた子育て応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 平成28年度
総事業費(A)(円)		16,421,928		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 16,421,928
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		16,421,928					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	16,421,928	0	0	0		16,421,928
	対象経費支出予定額	16,421,928	0	0	0		16,421,928
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 大分県では、「大分県長期総合計画 安心・元気・未来創造ビジョン2024」、大分県次世代育成支援行動計画「大分こどもまんなかプラン」を策定し、市町村、経済会等と連携しながら、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでいるところである。 そのような中、令和6年の県内婚姻件数は3,608組で過去最小、年間出生数は5,957人で過去最少となるなど、少子化の進行に歯止めがかからず、結婚支援及び少子化対策について更なる対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 大分県では、「大分こどもまんなかプラン(第5期計画)」において、「子育て満足度日本一の実現」をめざし、9つの基本施策を設定している。本個別事業はその中の以下に位置づけられる。 1 こども・若者の持続的幸福(ウェルビーイング)の実現に向けた社会全体の意識づくり 6 将来の見通しを持つことができ、結婚、妊娠・出産の希望が叶う環境づくり 7 地域ぐるみでこどもを育む環境づくり 8 安心してこどもを生み育てながら働ける環境づくり				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	パパ向け子育て情報強化	・県子育て冊子「楽しむイクボン」の改訂 ・現在のニーズに適した子育て情報や、子育ての推進につながる情報を新規追加し、内容を充実 ・家事・育児の実践動画を作成し、「イクボン」からすぐに確認できるようリンクQRコードを掲載				
	2	県内企業と連携した子育ての機運醸成	・県内テーマパークと連携した子育て推進イベントの開催 ①こどもたちによるイベントキックオフパフォーマンス ②著名人・県内子育てでパパ・イクボス宣言企業等によるトークイベント ③テーマパークキャラクターによるショー ④こどもとのふれあいアクティビティ ※1,800人参加予定				
	3	広域的な情報発信	・県内の様々な子育て関係者(県民、企業、支援者)に対する情報発信の実施 ・ハローキティと協働した子育ての意識啓発動画を制作し、それを各種メディアやSNS等の様々な媒体で発信				

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大分県
本事業の担当部局名 福祉保健部

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚・妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		子育て応援活動人材育成事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和2年度
総事業費(A)(円)		2,969,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,969,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,969,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	2,969,000	0	0	0		2,969,000	
	対象経費支出予定額	2,969,000	0	0	0		2,969,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 大分県では、「大分県長期総合計画 安心・元気・未来創造ビジョン2024」、大分県次世代育成支援行動計画「大分こどもまんなかプラン」を策定し、市町村、経済会等と連携しながら、結婚・妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでいるところである。 そのような中、令和6年の県内婚姻件数は3,608組で過去最小、年間出生数は5,957人で過去最少となるなど、少子化の進行に歯止めがかからず、結婚支援及び少子化対策について更なる対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 地域の子育て支援の担い手自体が不足している状況。 地域の子育て応援活動、団体運営の中核となるリーダーを養成するとともに、シニア年代を対象に子育て応援活動のきっかけづくりとなる出前講座を実施し、子育て応援活動の担い手増加を図る。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	子育て支援講座	最新の子育て事情や支援のあり方を学びなおし、現場で役立つ実践的な知識や対応力を身につけることで、地域でより良い子育て支援が提供できるようにする。 (3回以上開催予定、定員各15名以上)					
	2	子育て支援きっかけづくり出前講座	シニア世代の方々が集まる場に出向いて講座を行い、子育て支援の新たな担い手となるシニア世代人材を掘り起こすことで、人材不足の解消を目指す。 (3回以上開催予定、定員各20名以上)					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・新たな人材の掘り起こしが不十分である。 ・シニア世代をメインターゲットにしたいが、講座の情報がその世代に届きにくいいため、募集して集まってもらう形式では限界がある。 ・活動的なシニア世代が集まる場所に出向き、出前講座を行う。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「子育て満足度日本一(本県独自指標)」総合順位		位	1 (R8年度)	7 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	3,608 (R6年)	
	婚姻率			3.4 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	子育て支援経験のない人の中で「地域や社会で子育てをすることの大切さを感じられた」と回答した割合	割	9 (R8年度)	---
	②	ファミサポ提供会員研修を受けた人または登録した人、子育て支援講座(リーダー養成)を受けた人数	人	5 (R8年度)	---
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	92 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大分県
本事業の担当部局名 福祉保健部こども未来課

事業メニュー		結婚支援コンシェルジュ事業							
区分		結婚支援コンシェルジュ事業							
関連事業メニュー		2.1 結婚支援コンシェルジュ事業							
個別事業名		大分県結婚支援コンシェルジュ事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)		2,770,746		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	2,770,746
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		2,770,746							
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	0	0		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計			
	総事業費	2,770,746	0	0	0	2,770,746			
	対象経費支出予定額	2,770,746	0	0	0	2,770,746			
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0			
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 大分県では、「大分県長期総合計画 安心・元気・未来創造ビジョン2024」、大分県次世代育成支援行動計画「大分こどもまんなかプラン」を策定し、市町村、経済会等と連携しながら、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでいるところである。 そのような中、令和6年の県内婚姻件数は3,608組で過去最小、年間出生数は5,957人で過去最少となるなど、少子化の進行に歯止めがかからず、結婚支援及び少子化対策について更なる対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 現在策定中の「大分こどもまんなかプラン(第5期計画)」において、「子育て満足度日本一の実現」をめざし、9つの基本施策を設定している。本個別事業は大分県結婚支援コンシェルジュによる市町村支援と県内婚活事業の気運醸成を図るものである。						
個別事業の内容	番号	項目	内容						
	1	管内市区町村、商工団体等との知見共有	管内市区町村、商工団体等との知見共有(婚活支援者等ネットワーク情報交換会等)						
	2	企業・団体間婚活イベントの企画・運営の推進	企業・団体間婚活イベントの“県内各地での開催”に係る企画・運営の推進役						
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 7年度は婚活支援者等ネットワーク情報交換会で、管内市区町村、商工団体等と知見を共有し、県主催の婚活イベント開催に係る企画・運営の推進役を担った。8年度は、1名増員し、以下の取り組みにより県内の婚活支援をさらに推進する。 - 管内市町村、企業、地域団体等への訪問および意見交換 - 管内市町村等が実施するイベント、セミナー、広報への助言・立ち合い等による協力 - 結婚支援事業未実施管内市町村への働きかけを行い、県内の婚活支援をさらに推進する。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「子育て満足度日本一(本県独自指標)」総合順位		位	1 (R8年度)	7 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	3,608 (R6年)	
	婚姻率			3.4 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	対面・オンラインによる個別訪問市町村数	市町村	18 (R8年度末)	10 (R7年度末)
	②	コンシェルジュの協働により実施したイベント数(回)	回	16 (R8年度末)	8 (R7年度末)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R7年度末)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大分県
本事業の担当部局名 福祉保健部こども未来課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚・妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
個別事業名		こども・子育て県民意識調査				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 平成27年度
総事業費(A)(円)		3,564,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 3,564,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,564,000					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	3,564,000	0	0	0		3,564,000
	対象経費支出予定額	3,564,000	0	0	0		3,564,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 大分県では、「大分県長期総合計画 安心・元気・未来創造ビジョン2024」、大分県次世代育成支援行動計画「大分こどもまんなかプラン」を策定し、市町村、経済会等と連携しながら、結婚・妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでいるところである。 そのような中、令和6年の県内婚姻件数は3,608組で過去最小、年間出生数は5,957人で過去最少となるなど、少子化の進行に歯止めがかからず、結婚支援及び少子化対策について更なる対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 現在策定中の「大分こどもまんなかプラン(第5期計画)」において、「子育て満足度日本一の実現」をめざし、9つの基本施策を設定している。本事業はこどもの育ちや子育てに関する県民の意識を調査し、「子育て満足度日本一の実現」のため、9つの基本施策の進捗状況を把握するとともに、各種こども・子育て関連施策の充実を図るものである。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	こども・子育てに係る県民意識調査の実施	・市町村と連携し調査対象者の無作為抽出を行い、こども・子育てに係る調査票を郵送で配付する。(就学前児童の保護者:2020人、小学生の保護者980人 計3,000人) ・返信用封筒による返送もしくはWEBフォーム入力で回答を回収する。 ・設問は、選択式のほか、こども・子育て関連施策に関する意見や要望を自由記載できるようにし、県民の声を聴取する。 ・回答を集計・分析し、「大分こどもまんなかプラン」の評価指標の進捗状況把握、県民ニーズを踏まえた施策の実施に繋げる。 ・また、調査結果のほか、非公表としている自由意見も市町村単位で集計し、各市町村へ共有することで、各市町村における施策にも意見を反映できるようにする。				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> <課題> 回答率の向上 <取組> WEBフォームの視認性・操作性の向上 十分な回答期間の確保						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「子育て満足度日本一(本県独自指標)」総合順位		位	1 (R8年度)	7 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	3,608 (R6年)	
	婚姻率			3.4 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	未就学児の保護者に対する調査依頼人数	人	2,020 (R8年度)	915 (R7年度)
	②	小学生の保護者に対する調査依頼人数	人	980 (R8年度)	452 (R7年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	未就学児の保護者からの回答率	%	50 (R8年度)	45.2 (R7年度)
	⑤	小学生の保護者からの回答率	%	50 (R8年度)	46.1 (R7年度)
	⑥	WEBフォームからの回答率(未就学児＋小学生)	%	70 (R8年度)	62.6 (R7年度)
	⑦				
	⑧				

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大分県
本事業の担当部局名 福祉保健部こども未来課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		重点メニュー					
関連事業メニュー		1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進					
個別事業名		おおいた出会い応援事業				新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 平成30年度
総事業費(A)(円)		24,867,800		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 24,867,800
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		24,867,800					
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	49,800	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	49,800	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	24,818,000	0	0	0		24,867,800
	対象経費支出予定額	24,818,000	0	0	0		24,867,800
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 大分県では、「大分県長期総合計画 安心・元気・未来創造ビジョン2024」、大分県次世代育成支援行動計画「大分こどもまんなかプラン」を策定し、市町村、経済会等と連携しながら、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでいるところである。 そのような中、令和6年の県内婚姻件数は3,608組で過去最小、年間出生数は5,957人で過去最少となるなど、少子化の進行に歯止めがかからず、結婚支援及び少子化対策について更なる対策を講じる必要がある。 ＜本個別事業の位置付け＞ 本個別事業は「大分こどもまんなかプラン(第5期計画)」の、第6章「将来の見通しをもつことができ、結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境づくり」に位置づけられる。 出会いサポートセンターを中心として、広報や婚活イベント等を市町村、企業、関係団体と連携し、県全体で結婚支援を推進するものである。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	出会いサポートセンターの広報	・会員層(20歳～概ね40代)に対して効果が期待できる媒体で出会いサポートセンターの広報を実施する。 ・テレビCMを中心とした広報に加え、より若い世代へリーチするため、動画広告、YouTubeやMeta等のWeb広告、広報媒体を精査して重点的に取り組み、効果的な広報を実施する。				
	2	婚活イベントの実施	・県主催の婚活イベントとして、知事公舎やハーモニーランド等の話題性のある場所で、県内業界団体(商工会議所等)と連携して実施し、結婚を希望する県民が気軽に婚活に参加できる機会を創出し、県民の婚活を後押しする。 ・OITAえんむす部出会いサポートセンターと県内地域の団体・企業等の共催婚活イベントを開催する。(30回)				
	3	婚活セミナーの実施	・市町村担当者や企業等を対象としたセミナー(1回、50人規模)を開催し、自治体と民間が連携した結婚支援の取組を促進することで、県内の結婚支援体制の強化を図る。				
	4	他自治体との連携	事業実施に当たっては、県内全市町村と緊密に連携し、下記のとおり協議会を設置・運営します。 ＜協議会名＞大分県婚活支援者ネットワーク会議 ＜構成メンバー＞大分県、県内全市町村、出会いサポートセンター、その他関係団体 ＜協議内容＞ ○地域の実情・課題および取り組みの共有 ○少子化対策に関する地域における今後の取り組み全般(本交付金事業実施に係る評価検討を含む)の総括的協議 ○結婚・妊娠・子育てに関する相談機会の提供および支援プログラムの実施割合を面的に拡大するための具体的な取り組みの検討				
＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞ ＜課題＞ 全会員に占める20代の割合が14%程度 地域間に格差あり 出会いサポートセンターとは異なるアプローチが必要 ＜取組＞ 出会いサポートセンターの広報の強化 お見合い以外の婚活の場として、各地方で県内企業・団体等と連携した婚活イベントの実施							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「子育て満足度日本一(本県独自指標)」総合順位		位	1 (R8年度)	7 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	3,608 (R6年)	
	婚姻率			3.4 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	結婚支援センター会員登録数(累計)	人	1,700 (R10年度末)	1,405 (R6年度末)
	②	婚活イベント開催回数(累計)	回	32 (R8年度末)	8 (R7年度)
	③	婚活イベント参加者数(累計)	人	620 (R8年度末)	293 (R7年度)
	④	婚活セミナーの参加者数(累計)	人	40 (R8年度末)	24 (R6年度)
	⑤	婚活イベントの募集定員に対する参加者割合	%	100 (R8年度末)	100 (R7年度)
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度)	77 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大分県
本事業の担当部局名 福祉保健部こども未来課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1_1_1 結婚支援センターに関する取組						
個別事業名		OITAえんむす部 出会いサポートセンター運営事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成30年度
総事業費(A)(円)		46,893,137		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	7,200,000		差引額(A-B)(円)	39,693,137
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		46,533,137						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	27,236,563	470,000	675,000	2,243,600	465,911	
	対象経費支出予定額	0	27,236,563	470,000	675,000	1,883,600	465,911	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	360,000	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	10,685,827	5,116,236	0	0		46,893,137	
	対象経費支出予定額	10,685,827	5,116,236	0	0		46,533,137	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		360,000	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 大分県では、「大分県長期総合計画 安心・元気・未来創造ビジョン2024」、大分県次世代育成支援行動計画「大分こどもまんなかプラン」を策定し、市町村、経済会等と連携しながら、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでいるところである。 そのような中、令和6年の県内婚姻件数は3,608組で過去最小、年間出生数は5,957人で過去最少となるなど、少子化の進行に歯止めがかからず、結婚支援及び少子化対策について更なる対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 現在策定中の「大分こどもまんなかプラン(第5期計画)」において、「子育て満足度日本一の実現」をめざし、9つの基本施策を設定している。本個別事業はその中の、第6章「将来の見通しをもつことができ、結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境づくり」に位置づけられ、出会いの場の創出に大きな役割を果たす「OITAえんむす部出会いサポートセンター」の運営を行うもの。						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	出会いサポートセンターの運営	OITAえんむす部 出会いサポートセンターの運営 ・結婚支援員5名＋センター長の計6名体制で、1対1のお見合い支援を実施する。 ・R4より新たに導入したAIマッチングシステム(EQアセスメントに基づく自動推薦)を活用し、マッチング数の拡大を図る。 ・スタッフ研修により、会員に対するフォロー・サービスの質向上を図る。 ・県が結婚おうえん団と連携し、民間団体の婚活イベントを情報発信するなど、県内の婚活における気運醸成を図る。					
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> <課題> 令和6年の県内婚姻件数は3,608組で戦後最小 年間出生数は5,957人で過去最少 女性の会員の確保 <取組> 会員増に向けた広報事業の強化 新規入会キャンペーン(写真館で無料撮影)の実施						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「子育て満足度日本一(本県独自指標)」総合順位		位	1 (R8年度)	7 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	3,608 (R6年)	
	婚姻率			3.4 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	出会いサポートセンター成婚数(累計)	組	750 (R15年度) ※県長期総合計画目標	197 (R6年度末)
	②	結婚支援センター会員登録数(累計)	人	1,700 (R10年度)	1,405 (R6年度末)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (R8年度)	52 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R8年度)	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R8年度)	-
	④	結婚支援センター交際数(年度末時点)	人	150 (R8年度)	202 (R6年度末)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大分県
本事業の担当部局名 福祉保健部こども未来課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1.6 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
個別事業名		ライフデザイン啓発推進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和8年度
総事業費(A)(円)		3,767,500		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 3,767,500
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		3,767,500					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	3,767,500	0	0	0		3,767,500
	対象経費支出予定額	3,767,500	0	0	0		3,767,500
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 大分県では、「大分県長期総合計画 安心・元気・未来創造ビジョン2024」、大分県次世代育成支援行動計画「大分こどもまんなかプラン」を策定し、市町村、経済会等と連携しながら、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでいるところである。 そのような中、令和6年の県内婚姻件数は3,608組で過去最小、年間出生数は5,957人で過去最少となるなど、少子化の進行に歯止めがかからず、結婚支援及び少子化対策について更なる対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 現在策定中の「大分こどもまんなかプラン(第5期計画)」において、「子育て満足度日本一の実現」をめざし、9つの基本施策を設定している。本個別事業はその中の、第6章「将来の見通しをもつことができ、結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境づくり」に位置づけられる。				
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	冊子作成および配布	結婚、出産、妊娠等に関するライフイベントを具体的に紹介する冊子を作成する。若年層がライフデザインを考える上での参考となるよう、具体的な費用や関連知識(特に不妊に関する知識や治療費など)を含める。				
			配布対象: 成人式(二十歳のつどい等)の参加者等 配布部数: 15,000部				
	2	プレコンセプションケア普及とライフデザイン支援	プレコンセプションケア啓発推進出前講座において、作成した冊子を教材として活用し、若いうちから自身の将来像を意識し、自分の生き方を考える機会を継続的に提供する。				
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「子育て満足度日本一(本県独自指標)」総合順位		位	1 (R8年度)	7 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	3,608 (R6年)	
	婚姻率			3.4 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	啓発冊子の配布数	部	15,000 (R8年度末)	—
	②	プレコンセプションケア啓発推進出前講座	回	40 (R8年度末)	36 (R6年度末)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度末)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	100 (R8年度末)	—
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 大分県
本事業の担当部局名 福祉保健部こども未来課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		プレコンセプションケア啓発推進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		交付決定日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度
総事業費(A)(円)		1,012,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,012,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,012,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	1,012,000	0	0	0		1,012,000	
	対象経費支出予定額	1,012,000	0	0	0		1,012,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 大分県では、「大分県長期総合計画 安心・元気・未来創造ビジョン2024」、大分県次世代育成支援行動計画「大分こどもまんなかプラン」を策定し、市町村、経済会等と連携しながら、結婚・妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでいるところである。 そのような中、令和6年の県内婚姻件数は3,608組で過去最小、年間出生数は5,957人で過去最少となるなど、少子化の進行に歯止めがかからず、結婚支援及び少子化対策について更なる対策を講じる必要がある。 <本個別事業の位置付け> 現在策定中の「大分こどもまんなかプラン(第5期計画)」において、「子育て満足度日本一の実現」をめざし、9つの基本施策を設定している。本個別事業はその中の、第6章「将来の見通しをもつことができ、結婚・妊娠・出産の希望がかなう環境づくり」に位置づけられる。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	プレコンセプションケア普及	若年層へのプレコンセプションケアに関する効果的な情報発信の強化を図るため、利用率の高いSNSを活用した動画広報を実施するとともに、出前講座等の機会を活用して当該動画の周知を行う。また、動画の最後に県ホームページ「始めていますか?『プレコンセプションケア』」のURLを掲載し、ホームページへ誘導することで、プレコンセプションケアに関するより詳細な情報を提供し、正しい知識の普及啓発と認知度の向上を図る。					
	2							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	「子育て満足度日本一(本県独自指標)」総合順位		位	1 (R8年度)	7 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	3,608 (R6年)	
	婚姻率			3.4 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	SNS動画広告表示回数(月平均)	件	146,000 (R8年度)	145,900 (R7年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	-	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④	県ホームページ「始めていますか?『プレコンセプションケア』」へのアクセス数(月平均)	件	200 (R8年度)	146 (R7年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				